



広報 ざいだん

2017年 (H29) 2月 No.8

公益財団法人 茄子川地域振興財団 中津川市茄子川1317-4 TEL0573-68-5655

『過去の災害から学ぶ』

日頃は茄子川財団の運営につき、温かいご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
災害は忘れた頃にやって来ると言われますが、残念ながら忘れなくてもやって来ます。
近年の異常気象では、思わぬところで集中豪雨による大災害が発生しております。

私たちの里山は、先人の努力により守られて来ました。過去には里山を襲った大集中豪雨により、野田川等が氾濫して諏訪前から茄子川地域一帯は土石流で埋まり、河原となり、その濁流は五百羅漢の隔塵橋までも押し流すという未曾有の大災害を経験しております。

財団では、地域の安全な暮らしを守るため、国県へことある毎に治山工事の陳情、要望を重ねて来ました。

そのことで、源根里山に係る公共投資は約4億円にもなります。

財団は、里山を守ることで地域の安全安心な暮らしを確保しながら、地域の振興発展に努めてまいります。

今後ともご支援のほどお願い申し上げます。

平成29年2月

公益財団法人 茄子川地域振興財団

理事長 原 勝 治



工事の様子



完成したスリットダム

みんなの暮らしを守る！治山工事のご紹介

茄子川地域は、古の時代から水に苦しみ『水との戦い』の歴史を繰り返して来ました。国県の公共事業として、地域住民の安全な暮らしを守るため治山ダム工事が進められています。土石流、洪水時に発生する流木を捕捉するスリットダム（流木捕捉工）が完成しました。

事業紹介

財団は、次の公益目的事業を進めております。

(高齢者福祉、健康増進事業)

- ・高齢者が健康で手軽にできるスポーツ「マレットゴルフ」及び同事業を活用した交流事業、健康講座等を実施し、高齢者の福祉、健康の増進事業に取り組んでいます。

(里山体験学習等事業)

- ・里山の自然体験、間伐材活用、木工細工、健康ウォーキング等を通じて、里山を理解し、親しみをもち、里山の持つ多様な公益的機能の活用事業に取り組んでいます。

- ・里山の管理維持により、地域生活環境保全、災害の防備と安心安全の地域づくり事業に取り組んでいます。

(地域の振興事業、定住化事業)

- ・財団所有地の有効活用により、住宅用地を低廉価格で貸与し、定住化、地域人口の増進、地域の若返りと活性化事業に取り組んでいます。

- ・定住化促進のため、所有地の有効活用を図ることにより、働く場所の確保事業に取り組んでいます。

- ・公益に係る生活環境の整備、改善事業等に助成支援事業に取り組んでいます。

- ・その他財団の目的を達成するために必要な事業に取り組んでいます。

森のめぐみ塾と里山体験学習

森のめぐみ塾開催

(平成28年8月8日)



松ぼっくりや木の实を使って木工工作を経験しました。学校で経験出来ない貴重な学習体験をしました。

里山の木の实でリース作り

(平成28年12月3日)



里山の木の实を使ってリース作りを体験しました。

里山体験学習開催

源根林に湧出する清水にふれて、又百年林を散策したり、坂本地区が全望できる展望台地に立って茄子川地区の絶景を眺めました。子供たちはふるりの自然にふれながら、その喜びを実感していました。



眼下に見える茄子川の扇状地形

高齢者の健康増進事業

健康ウォーキング大会

(平成28年10月29日)



恵那峡パークゴルフ場から恵那峡天佑稲荷までの約2キロを楽しく会話しながらウォーキングを行いました。その後、おいしいお弁当での昼食と抽選会を開催しました。

里山保全事業の要望活動事業について

財団では、大切な里山を守るため、定例的に県へ治山事業の推進について、陳情と要望を行っています。

平成28年9月6日、恵那総合庁舎において恵那農林事務所長へ地元県議会議員（平岩県議）、地元市議会議員（勝市議）、鈴木茄子川区長会長の同席のもと、要望書を提出し、その後現地説明を実施しました。



恵那総合庁舎にて要望書を提出



源根里山において現地説明と視察



リサイクルセンターを活用してください

定住化促進事業の一つとして、茄子川財団事務所の敷地内にダンボール等の回収施設（リサイクルボックス）を設置しました。

いつでも持ち込みできます。

自由にご利用ください。

捨てれば
“ゴミ”
活かせば
“資源”



持込み可能なゴミ

新聞紙・ダンボール・雑誌・雑紙類(チラシ・パンフレット・コピー用紙・包装紙・菓子箱) **紙類に限定**

※ティッシュペーパー・トイレトペーパー・紙おむつ・感熱紙・カーボン紙等は出せません。

持込み可能日時

特に制限なし

持込み要領

種類別にヒモ等で縛り、リサイクルボックス内に収納してください。

ルールを守って
ご利用ください。



新聞紙



雑紙類



ダンボール

里山の植物

シリーズ
No.4

里山「源根の森」にある、めずらしい植物をご紹介します。



ハルリンドウ (春竜胆)
(リンドウ科リンドウ属)

3～5月開花。
リンドウはうす
紫色の花が春の
野に似合う可憐
な花です。

日当りのよい、野
山に生息する2年草で、北海道から九州まで
広く分布しています。

花茎を根出葉の中から抽苔し、高さは10cm
ほどとなり、先端に紫色の花をつけます。花
冠は長さ2～3cmの漏斗状で、朝、日光を受け
ると開花し、夕方に閉じます。点々と咲くので
よく注意していないと見落とすことがあります。
源根の森に咲くリンドウはハルリンドウと
フデリンドウで、生育地も開花時期も似てい
ます。



『里山の植物』は毎回シリーズでご紹介します。